

別記様式第5号

国産乳製品等競争力強化対策事業の事業評価票

1 事業実施主体名：株式会社長門牧場

2 事業実施期間：平成29年度～平成30年度

3 補助額（事業費）：46,815,000円（101,120,400円）

4 事業内容

チーズバット、モツアレラチーズ成型機、熟成庫等のチーズ製造施設の整備

5 成果目標の達成状況

	生乳取扱量 (トン/日)	製造品目・ 年間製造量					年間製造経費 (千円)	年間製造経費 (千円) /年間製造量 (トン)	対現況比	年間販売額 (千円)	対現況比	備 考
現況値 (H28年度)	0.383	ゴーダ	モツアレラ	クリーム		計	38,517	2,568	100%	57,229	100%	
		10.3	2.6	2.1		15						
目標値 (R4年度)	0.62	ゴーダ	モツアレラ	クリーム	カマンベール	計	45,643	2,305	90%	75,137	131%	
		13.6	2.9	2.1	1.2	19.8						
実績 (R4年度)	0.28	ゴーダ	モツアレラ	クリーム	カマンベール	計	37,894	3,132	122%	62,276	109%	
		7.8	2.3	2	-	12.1						

6 地方農政局長等の総合所見

成果目標は未達成となっている。

未達成の主な要因は、稼働当初のチーズバットの不具合、水道光熱費の上昇等によるものと考えられるが、チーズバットの不具合は解消されているため、販売量の増加、水道光熱費の抑制等の計画内容の検討など、目標達成に向けた改善措置を求める。

別記様式第5号

国産乳製品等競争力強化対策事業の事業評価票

1 事業実施主体名：柴田牧場

2 事業実施期間：平成30年度

3 補助額（事業費）：8,166,486円（18,557,829円）

4 事業内容

チーズバット、熟成庫等のチーズ製造施設の整備

5 成果目標の達成状況

	生乳取扱量 (トン/日)	製造品目・ 年間製造量						年間製造経費 (千円)	年間製造経費 (千円) /年間製造量 (トン)	対現況比	年間販売額 (千円)	対現況比	備考
現況値 (H30年度)	0	モツツアレラ	さけるチーズ	カチョカバロ				0	0	—	0	—	
目標値 (R4年度)	0.18	1.5552	1.296					8,968	3,145	—	13,087	—	
実績 (R4年度)	0.044	モツツアレラ	さけるチーズ	カチョカバロ	カマンベール	ゴーダ	その他のチーズ	3,207	4,165	—	4,581	—	

6 地方農政局長等の総合所見

成果目標は未達成となっている。

未達成の主な要因は、飼料価格の高騰及び人員確保の困難により酪農経営に注力せざるを得ず、チーズ製造が困難であったこと等によるものと考えられるので、酪農経営を含む経営全体の計画の見直しなど、目標達成に向けた改善措置を求める。

別記様式第5号

国産乳製品等競争力強化対策事業の事業評価票

1 事業実施主体名：株式会社田園プラザ川場

2 事業実施期間：平成30年度

3 補助額（事業費）：71,603,850円（157,615,566円）

4 事業内容

チーズ工房、チーズバット等のチーズ製造施設の整備

5 成果目標の達成状況

	生乳取扱量 (トン/日)	製造品目・ 年間製造量						年間製造経費 (千円)	年間製造経費 (千円) /年間製造量 (ト ン)	対現 況比	年間販売額 (千円)	対現 況比	備 考
現況値 (H30年度)	0							0	0	—	0	—	
目標値 (R4年度)	0.74	モツアレラ	ブッラータ	ストラッキーノ	リコッタ			0	74,042	4,183	—	96,373	—
		8.8	3.2	2.3	3.4			17.70					
実績 (R4年度)	1.37	モツアレラ	ブッラータ	ストラッキーノ	リコッタ	トミーノ	ストラッチャ ーラ	合計	96,270	3,614	—	116,475	—
		8.89	8.61	4.31	3.3	1.03	0.5	26.64					

6 地方農政局長等の総合所見

製造量1トン当たりの製造経費が目標値より低減するとともに、年間販売額が目標値を上回っていることから、目標を達成していると評価する。

別記様式第5号

国産乳製品等競争力強化対策事業の事業評価票

1 事業実施主体名：常陸太田市チーズ製造・商品化プロジェクト協議会

2 事業実施期間：平成30年度～令和元年度

3 補助額（事業費）：20,950,000円（46,200,000円）

4 事業内容

チーズバット、熟成庫等のチーズ製造施設の整備

5 成果目標の達成状況

	生乳取扱量 (トン/日)	製造品目・ 年間製造量					年間製造経費 (千円)	年間製造経費 (千円) /年間製造量(トン)	対現況比	年間販売額 (千円)	対現況比	備考
現況値 (H30年度)	0	プロマージュ ・ブラン	モッツアレラ	STRINGING	カチョカバロ	ゴーダ	0	0	—	0	—	
目標値 (R4年度)	0.19	1.5	2.6	2.3	0.8	0.35	20,921	2,770	—	33,175	—	
実績 (R4年度)	0.08	プロマージュ ・ブラン	モッツアレラ	STRINGING	カチョカバロ	ゴーダ	21,483	7,161	—	14,902	—	

6 地方農政局長等の総合所見

成果目標は未達成となっている。

未達成の主な要因は、稼働当初の製造技術者の退職による製造技術の低下が回復途上にあることのほか、新型コロナウイルス感染症による行動制限下の中で販路確保が困難を極めたこと等によるものと考えられるので、製造体制の強化、製造技術の向上や販路の確保に係る計画内容の検討など、目標達成に向けた改善措置を求める。

別記様式第5号

国産乳製品等競争力強化対策事業の事業評価票

1 事業実施主体名：オステリアセルヴァジーナ

2 事業実施期間：令和2年度

3 補助額（事業費）：3,684,500円（8,105,900円）

4 事業内容

チーズバット、冷蔵庫等のチーズ製造施設の整備

5 成果目標の達成状況

	生乳取扱量 (トン/日)	製造品目・ 年間製造量					年間製造経費 (千円)	年間製造経費 (千円) /年間製造量(トン)	対現況比	年間販売額 (千円)	対現況比	備 考
現況値 (R2年度)	0.028	モッツアレラ	ブリータ	リコッタ		合計	1,657	7,671	100%	2,160	100%	
		0.072	0.072	0.072		0.216						
目標値 (R4年度)	0.102	モッツアレラ	ブリータ	リコッタ		合計	7,294	5,277	68%	13,824	640%	
		0.41	0.562	0.41		1.382						
実績 (R4年度)	0.15	モッツアレラ	ブリータ	リコッタ		合計	5,989	5,092	66%	10,950	507%	
		0.293	0.42	0.463		1.176						

6 地方農政局長等の総合所見

製造量1トン当たりの製造経費が目標値より低減するとともに、年間販売額は設定した目標値を下回ったものの、本事業の仕組み上求められている10%以上の増加を達成できていることから、概ね目標を達成していると評価する。